

■ 平成29年度 第1回役員会・監事会を開催

本会は5月22日、本年度第1回の役員会を、また、翌23日には監事会・監査を開催しました。

役員会では冒頭、長岡秀人会長（出雲市長）が、「農業農村整備事業予算は、平成28年度補正予算と平成29年度当初予算を合わせて、平成21年度当初予算と同額まで回復したところであるが、当初予算だけで比較すると、まだ70%までしか回復しておらず、必要額が十分に確保されているとはいえない状況である。本会として国や関係機関に対し、予算確保等に向けて要望、提案活動を行っていきたい。」と挨拶がありました。

役員会は、議事録署名人に山碓英樹副会長（飯南町長）と長崎泰樹専務理事を選出した後、長岡会長が議長となり、提出議案の審議が行われました。

審議は、提出された議案ごとに事務局から提出事由と内容説明の後、質疑応答、採決が行われ、いずれも原案どおり承認されました。

承認された議案は、次のとおりです。

【提出議案】

- | | |
|-------|----------------------------------|
| 第1号議案 | 会務報告 |
| 第2号議案 | 諸規程の改正について |
| | (1) 業務規程の一部改正 |
| | (2) 農道台帳作成業務受託料の改正 |
| | (3) 土地改良施設維持管理適正化事業資金拠出約款の改正について |
| | (4) 職員給与支給内規の一部改正 |

また、翌23日には本年度第1回監事会及び監査が行われました。監事会では、会務報告と今年度の監査計画について審議されました。引き続き平成28年度の収支決算監査が行われ、決算書や関係諸帳簿類について精査された結果、いずれも適正に処理されていると認められました。



役員会の様子



監事会の様子

■ 平成29年度 第1回役員会・監事会を開催	1
■ 平成29年度 農地・農業用施設災害復旧事業研修会	2
■ 平成29年度 土地改良区運営実態等統計調査の説明会	2
■ 田んぼの学校in山王寺『田植えコース』	3
■ 平成29年度 農家負担金軽減支援対策事業担当者会議	3
■ 平成29年度 水土里ネット島根『管内別業務説明会』開催日程について	4
■ 6月の主な予定	4

■ 平成29年度 農地・農業用施設災害復旧事業研修会

5月25日、26日の両日にわたり、土地改良会館会議室において、島根県農地整備課防災グループ主催による「平成29年度農地・農業用施設災害復旧事業研修会」が開催され、県市町村及び県土連の災害担当者ら約60名が参加しました。

1日目の研修会に先立ち、島根県農地整備課の足立課長より、「今回の研修会参加者の災害事務における経験年数をみると、10年を超えるベテラン職員もおられる一方で、経験年数が1年や未経験者も例年より多くなっている。今回の研修会を通じて未経験の職員はもちろんのこと、経験豊富な職員もあらためて農業・農業用施設災害復旧事業の査定手続きや事務における留意点について理解を深めていただきたい」と挨拶がありました。

事務研修会では、中国四国農政局農村振興部防災課の吉松災害査定官を講師にお招きし、平成28年度発生災害の概要、災害復旧事業計画概要書（査定設計書）の作成や災害査定における留意事項等についての説明がありました。また、後半には県庁防災グループ担当者より、災害関係事業の予算や災害発生時からの災害事務における留意事項等について詳細な説明がありました。



2日目は「災害補助申請システム操作説明及び演習」と題し、本会職員が講師となりシステムの操作説明を行いました。このシステム研修は前期（今回）と後期（2月）に分けて実施しており、前期の今回は、計画概要書の作成から査定結果を踏まえた箇所別調書の作成、その後の計画変更に向けた審査表、補助金の申請に向けた補助計画書の作成までを実施しました。参加者たちはパソコンを使い、実際の災害補助申請事務の流れに沿った演習課題をこなしながら、システムの入力方法や留意点について理解を深めました。

県土連では、補助申請システムの保守業務を県より受託しています。補助申請システムのセットアップに関するトラブルや操作・入力に関する問い合わせ等がありましたら、担当者までご連絡ください。

■ 平成29年度 土地改良区運営実態等統計調査の説明会

5月29日に岡山市で、中国四国ブロックの県土連を対象に土地改良区運営実態等統計調査の説明会が行われました。

この調査は全土連が農林水産省から調査分析業務を受注の上、4年に一度、全国の土地改良区に対して「運営の実態調査」や「将来の団体のあり方等に関するアンケート」を実施しているものであり、今年度において実施されることになりました。

説明会では、調査の趣旨及びスケジュール、調査の手順、調査票及びチェックリストについての説明がありました。今後の予定は6月上旬より本会から各土地改良区へ調査票を発送し、7月末が調査票の回収期限となります。

今回の調査から、11月に全土連にて調査回答地区から500地区を選定して「補足調査」が実施され、さらに12月～1月には全国8ブロックで代表土地改良区等（各都道府県1～2）に集まっただき、「ヒアリング調査」が行われることになりました。そして、3月上旬には報告書のとりまとめが行われる予定です。

つきましては、各土地改良区には大変お手数をおかけしますが、例年同様、ご協力を賜りますようお願いいたします。

■ 田んぼの学校 in 山王寺『田植えコース』

5月28日、雲南市大東町山王寺で、田んぼの学校『田植えコース』が開催され、強い日差しが照りつける中、近隣の市町から家族連れや地元の方を含め約60人の参加により開催されました。

この日の田植え作業に備え、一週間前には「棚田保全作業」として地元や雲南市、県及び本会職員が参加して草刈りと代かき作業が行われており、当日はきれいに代かきされた田んぼに入り、地元の方の指導を受けながら古代米の黒米とコシヒカリの苗の田植えをしました。また、田植えの後は、さつまいも植えも行いました。

作業終了後には、地元の女性の方々に準備していただいた“棚田田舎カレー”が振る舞われ、おいしくいただきました。



田植えの様子



さつまいも植えの様子

田んぼの学校は、後継者不足や高齢化が進み、棚田の保全がむずかしい状況になってきた中で、農村の良さを広く多くの方に理解していただき、また、地元の農産物をアピールして活性化を図ることを目的に平成18年度から開催されています。

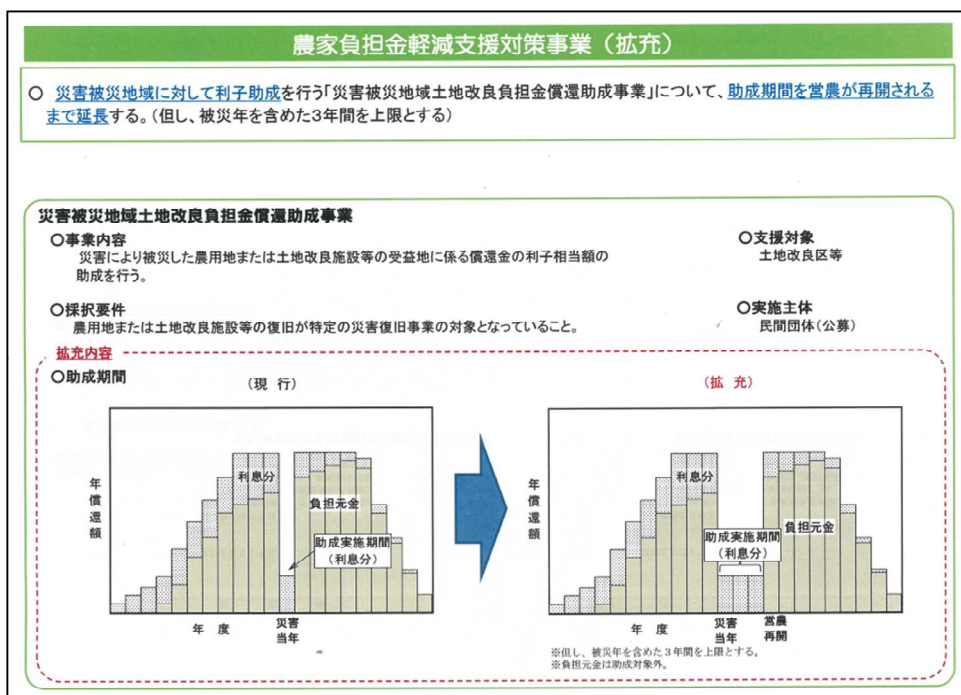
今後の田んぼの学校は、9月24日（日）に『稲刈りコース』、10月29日（日）に『棚田祭りと収穫祭』が予定されていますので、多くの方の参加をお待ちしております。

■ 平成29年度 農家負担金軽減支援対策事業担当者会議

5月30日、東京都の砂防会館別館において、全国水土里ネット主催の平成29年度農家負担金軽減支援対策事業担当者会議が開催され、全国から約60名の担当職員が出席しました。

会議は、農林水産省農村振興局整備部農地資源課経営体育成基盤整備推進室の山岸課長補佐の挨拶の後、同課長補佐より農家負担金軽減支援対策事業（拡充）について説明があり、引き続き、全土連の担当者から農家負担金軽減支援対策事業と支援資金に係る留意事項等について説明がありました。

また、改正個人情報保護法について弁護士から講演があり、法改正の背景と変更点、通常業務の個人情報の取扱いにおける留意点について理解を深めました。



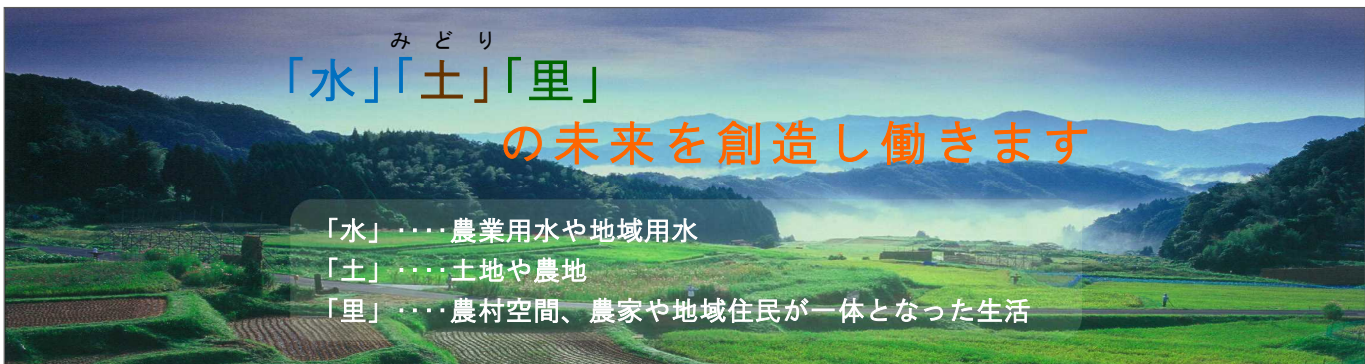
■ 平成 29 年度 水土里ネット島根『管内別業務説明会』開催日程について

例年開催しております、本会の管内別業務説明会を下記の日程で開催いたしますので、多数ご出席いただきますようお願いいたします。なお、詳細については改めてご案内いたします。

管 内	開催日時	開催場所 ※()は懇親会会場
隠 岐	7月12日(水) 15:30	マリポートホテル海士(同)
松 江	7月18日(火) 15:30	島根県土地改良会館(同)
雲 南	7月21日(金) 15:30	玉峰山荘(同)
大 田	7月27日(木) 15:30	ロード銀山(同)
益 田	7月31日(月) 15:30	なごみの里(同)
出 雲	8月 1日(火) 15:30	ニューウェルシティ出雲(同)
浜 田	8月 4日(金) 15:30	浜田市三隅公民館(マリーナホテルはりも)
県 央	8月 7日(月) 15:30	県央県土整備事務所 会議室501(レストランおとぎ)

6月の主な予定

開催日	行 事 等	開催地
6月4日(日)	第20回記念しまねの農村景観フォトコンテスト表彰式	松江市
6月5日(月) ～8日(木)	会計検査院農林水産第2課会計実地検査	島根県
6月16日(金)	中国四国土地改良事業団体連合会協議会総会	香川県
6月16日(金)	島根県農村災害支援協議会総会	県土連
6月22日(木)	平成29年度多面的機能支払交付金市町村担当職員初任者研修会	県土連
6月22・23日(木・金)	平成29年度土地改良管理指導担当者会議	東京都
6月26日(月)	農業農村整備の集い	東京都
6月27日(火)	中国四国農政局管内農業集落排水事業関係説明会	岡山市
6月30日(金)	ルーラル・ミーティングinしまね(H29)	隠岐の島町



水土里ネット島根 (島根県土地改良事業団体連合会)

〒690-0876 島根県松江市黒田町432-1 島根県土地改良会館 TEL 0852-32-4141
 ホームページ <http://www.shimanedoren.or.jp/> メール smndoren@shimanedoren.or.jp